

様式第 2 号（第 3 条、第 7 条及び第 8 条関係）

事業計画書（実績書）

令和 5 年 3 月 3 1 日

団体名 社会福祉法人綾部市社会福祉協議会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)</p>	<p>コロナ禍における原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰が生活 に大きな影響を与える中で、生活困窮者等を支援するための食糧支 援や生活物品貸与等が円滑、安定的に継続するための整備等を行 う。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>生活困窮者緊急支援事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>1, 100, 000円 (1, 100, 000円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)</p>	<p>生活困窮者等を支援するための食材購入費や物品購入費、保管場所 の確保、保管庫の購入費等。 困窮者緊急サポート事業（ライフラインバンク）が、円滑、安定的 に継続するための整備に係る人件費。 年末年始に食料や物品を持たない方への緊急的な対応の体制整備。</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>令和 4 年 8 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 3 1 日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>市内一円</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)</p>	<p>食べるものがない、ライフラインが止まっているなど緊急に生活支 援を必要とされる場合に、公的な社会資源あるいは給料、年金まで のつなぎとして食糧支援や生活用品貸与を行うための困窮者緊急生 活サポート事業（ライフラインバンク）が円滑、安定的に継続する ための整備を行う。 年末年始の年越し支援くらし相談会を関係機関と連携して実施し、 状況に応じて年越し用食料物品を配布する。</p>
<p>補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果 を、実績書では得られた成果 を記入してください。)</p>	<p>令和 4 年度のライフラインバンクによる物資提供は 112 件。前年 度の 34 件から約 3.3 倍に増加した。新型コロナウイルスによる生活 状況の悪化が継続している世帯や、それ以前から生活状況が悪化し ている世帯からの相談が寄せられており、物資提供による支援は 「助かる」との声が非常に多かった。次の給料日や年金支給日まで の間に家計改善等の相談とセットで物資提供を行うことが自立支援 を行う上で有効であり、継続的な相談支援を行うことができた。生 活保護決定までの間を食料等提供により支援するケースもあった。 綾部年末しごと・くらしワンストップ相談窓口の相談会ではハロ ーワークや福祉事務所と連携し、来談者に食料提供できる準備を整</p>

えることができた。来談者は電話相談 1 件だった。

食料や生活用品等を適切な温度及び環境のもと備蓄保管するため、物資の保管場所等が課題であったが、旧社協の家つどい（中山町）を保管場所として活用し、綾部市福祉ホール（川糸町）に保冷庫を設置することで、野菜などの食料品を適切に管理できるようになったことが物資提供件数の増加につながり、生活困窮世帯の自立を支援することができた。

収支予算書（計算書）

令和 5 年 3 月 3 1 日

団体名 社会福祉法人綾部市社会福祉協議会

（単位 円）

収入の部		区分	予算額	収入済額	明細
収入の部		市補助金	1,100,000	1,100,000	
		社協財源	0	0	
		合計	1,100,000	1,100,000	
支出の部		区分	予算額	支出済額	明細
支出の部		人件費	850,000	756,347	担当職員の給与の一部
		事業費	250,000	343,653	水道光熱費 67,653 器具及び備品 276,000
		合計	1,100,000	1,100,000	
差引			0	0	